

たてわり班活動

特別活動担当 窪 麻里子

小池小学校では、たてわり給食、たてわり集会、小池なかよしタイム(昼のたてわり班遊び・朝のなかよしタイム)などの異年齢集団による交流活動をさかんに行っていきます。そのことにより、高学年は低学年のお手本となろうと頑張ったり、低学年は高学年の言動を見習ったり、同学年の友達とは違った人間関係を築くことができ、子供たちの心の成長に大きくつながっていると感じられます。

近年、感染症の影響により、例年通りの活動を行うことが難しくなりましたが、今年度は、6月より昼のたてわり班遊びを始めています。どの班も6年生が中心となって低学年を気遣いながら遊びをリードする姿が見られ、教室、体育館が子供たちの笑い声で一杯になっています。10月16日(月)の5時間目は、たてわり班オリエンテーリングを行いました。6年生は集合教室で考えた問題を出し、5年生が1～4年生の班の人達を引き連れて、同じ色の教室を回りました。協力して楽しんで活動する様子が見られました。

また、なかよし学年(1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生)で、朝のなかよしタイム、ランチルーム給食も少しずつ行っています。今後も様々な場面で、小池小学校の伝統である異年齢集団交流を続けていければと考えています。

運動会

運動会担当 丸山 陽平

9月30日に運動会が行われました。今年度は3学年ごとに実施し、今までの運動会とは違った方法での開催とさせていただきます。当日はプログラムの変更を行ったことや参観場所の譲り合いなどご理解、ご協力ありがとうございました。

1年生は「みんなハッピー アンダー・ザ・シー」。1年生にとって初めての大きな行事でした。クラスカラーのポンポンをはめて友達と気持ちを合わせて、元気よく笑顔で踊りました。2年生は「Are You Ready?」。リズムよく鈴の音を響かせながら、楽しく踊ることができました。3年生は「フラッグ☆ハーモニー」。5色の旗で「調和」を表現しました。前半は一人一人が全身を使って演技をし、後半は、みんながいるからこそ表現できることの素晴らしさを表現することができました。4年生は「響け！スクラムの音」。鳴子をもって、全員で音を揃えながら踊りました。全体のウェーブや自分たちで考えたクラスポーズをし、一致団結した姿が輝いていました。5年生は「ダイナミック琉球～心をついに～」。エイサーの力強い踊りと、パーランクーの音をそろえるために心をついにすることを意識した踊りがとても立派でした。6年生は1年生～5年生までの表現を振り返り、組み立て運動と、ソーラン節で6年生としての成長した姿を見せることができるように楽しく、力強くを目指して練習を積み重ねました。本番では大勢の人のために踊ることができ、とても立派でした。

運動会を通して、「主体的に考え、行動する力」「相手と協力する気持ち」「全力を出し切った充実感・達成感」などを味わったり、身に付けたりすることができたのではないかと思います。今回、学んだことを今後の学校生活に生かしていけるように指導していきます。

日頃より、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただきありがとうございます。

これまででも本校にご来校の際は、自転車でのご来校はご遠慮いただいています。また、学校近隣への駐輪や敷地内への進入等も地域の方へのご迷惑になりますので、ご遠慮ください。ご協力をお願いいたします。